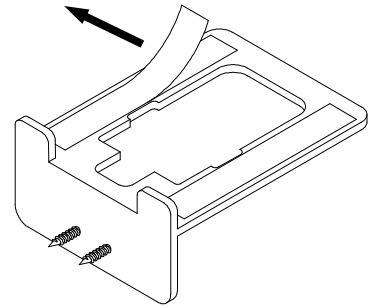


H型ラッチ取り付け治具の使い方

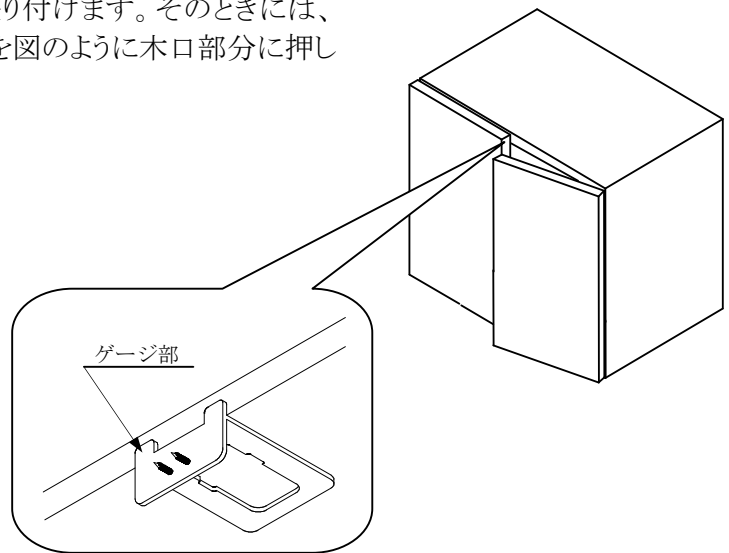
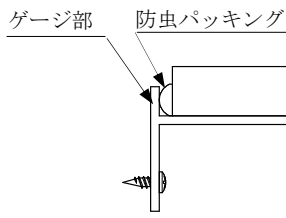
H型ラッチ取り付け治具は感知式地震対策ラッチH型を取りつける際に使用する治具です。この治具を使用することで、本体及び受け座を簡単に取り付けることが出来ます。

1. 最初に、取り付け治具に貼ってある両面テープの裏紙を剥がします。



2. 取り付ける位置を決めてその位置に張り付けます。そのときには、治具のゲージになる2カ所の突起部分を図のように木口部分に押し当てて張り付けて下さい。

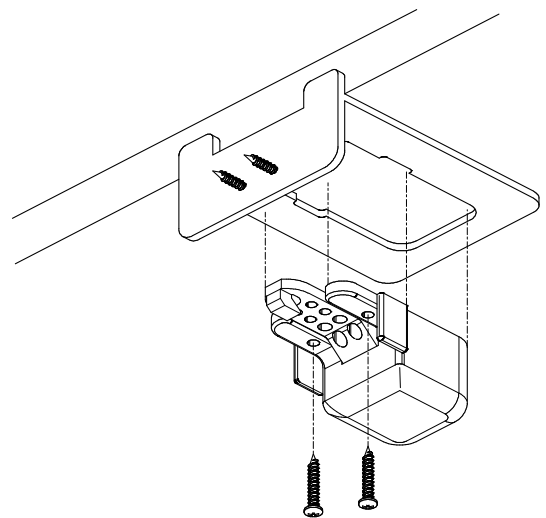
注意:クッション材や、防虫パッキングがついている場合は右図のようにクッション材の先端に、治具のゲージ部分をあわせるように張り付けて下さい。



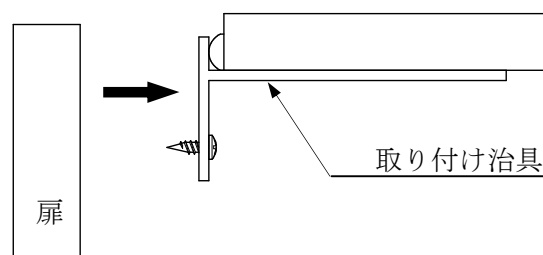
3. ラッチ本体を図のように治具の開口部に入れ、前側に寄せるようにして下穴をあけるか、直接木ねじ又は、タッピングビスで固定します。

【注意事項】

ビス位置に心材がある事を確認して下さい。
心材が無いと、地震時に固定用ネジが緩んだり、外れたりし、ラッチの機能が十分に働かなくなります。

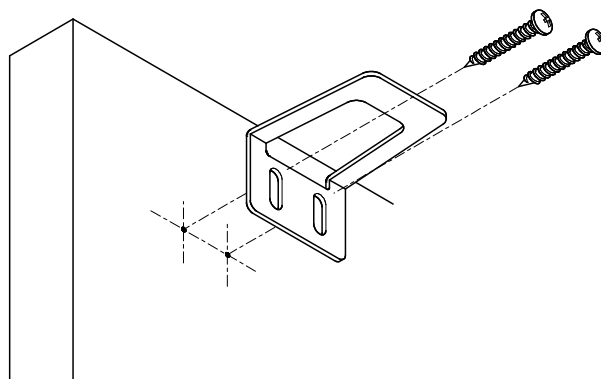


4. 右図の様に、扉を治具にぶつけるように閉めると、治具についている木ねじにより扉内側に傷が付きます。その傷の位置が、受け座の固定ネジ取り付け位置になります。
- 受け座を右下図の様に木ねじで取り付けて下さい。治具を取り外して、取り付けが完了します。
- 両開きの場合はもう一カ所も同じように取り付けて下さい。



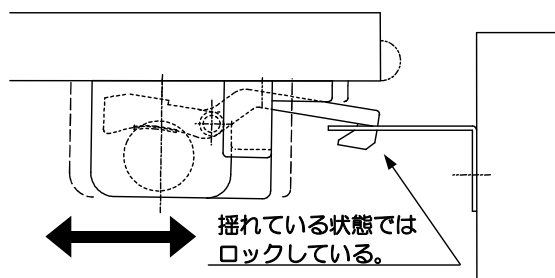
【注意事項】

ビス位置に心材がある事を確認して下さい。
心材が無いと、地震時に固定用ネジが緩んだり、外れたりし、ラッチの機能が十分に働かなくなります。



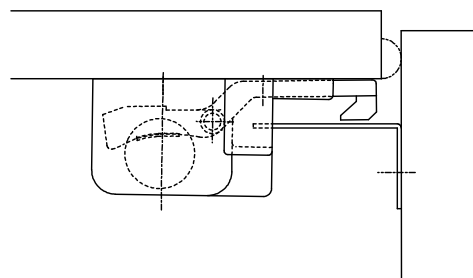
※両面テープの付きが悪くなった場合は、お手数ですが市販品のテープで結構ですので、張り替えてご使用下さい。

【扉開放防止部品の作動状況】



【ロック状態】

キャビネットが揺れている状態では、内部のボールの動きにより本体のロック部品が下がった状態を維持しているのでロック状態が解除されません。



【ロック解除状態】

揺れが止まり、内部のボールが止まると、ロック部品は自然と上がるので、扉を閉めた状態にしておけばロックが解除されます。

株式会社シモダイラ

台東区下谷3-13-11 tel:03-3873-4126 fax:03-3875-4494